

2025年9月2日

報道機関 各位

甲状腺腫瘍の悪性を予測する AI システムで、 地域間の医療格差をなくしたい！ 岐阜大学でクラウドファンディングを開始

岐阜大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌代謝内科の 高橋 佳大 臨床講師が、甲状腺腫瘍の診断精度を高め、全国どこでも質の高い医療を受けられる社会の実現を目指し、クラウドファンディングサービス「academist」にて、クラウドファンディングプロジェクト「甲状腺腫瘍の悪性を予測する AI システムで、地域間の医療格差をなくしたい！」を開始します。

150 万円を第一目標に、2025 年9月 2 日(火)から2025 年 10 月 30 日(木)まで寄附を募ります。

高橋先生は、甲状腺腫瘍の画像診断と AI を用いた悪性度予測の研究を行っています。これまでに、超音波画像と臨床情報を組み合わせることで、悪性腫瘍の診断精度向上に貢献してきました。しかし、地域ごとに専門医の数や診断技術に差があり、正確な診断を受けられない患者がいるという課題があります。そこで、多施設から集めたデータを用いて AI 診断モデルを開発し、どの地域でも活用できる診断支援システムを構築するために、今回、クラウドファンディングに挑戦することになりました。

本研究は、研究加速プログラム「academist Prize 第 5 期」採択プロジェクトです。クラウドファンディングで集めた支援総額と支援者数に応じて、賞金が配分されます。

つきましては、本プロジェクトについて取材のほどよろしくお願いします。

記

1. プロジェクト名：

甲状腺腫瘍の悪性を予測する AI システムで、地域間の医療格差をなくしたい！

2. ページ URL :<https://academist-cf.com/projects/392>

3. 目標金額 :150 万円(第一目標)

4. 募集期間 :2025 年 9 月 2 日(火)8 時~2025 年 10 月 30 日(木)17時

5. 資金使途 :多施設共同研究に関わる症例登録や解析費用など

6. 形式 :寄付金控除型 / All or Nothing 形式

※All or Nothing 形式は、期間内に集まった支援総額が目標金額に到達した場合にのみ、実行者が支援金を受け取れる仕組みです。

7. プロジェクト実行者 :東海国立大学機構 岐阜大学医学部附属病院 高橋佳大

本プロジェクトの詳細は <https://academist-cf.com/projects/392> をご参照ください。



●募集ページ(<https://academist-cf.com/projects/392>)

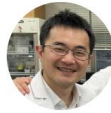
甲状腺腫瘍の悪性を予測するAIシステムで、地域間の医療格差をなくしたい！

#academist Prize 5th

寄付型



スマホ 1台で？！ 超音波画像 × AI = 悪性を予測する！



高橋 佳大 
岐阜大学、臨床講師

支援総額: 0 円
目標金額: 1,500,000 円

		
達成率	サポーター	残り時間
0 %	0 人	62 日

プロジェクトの支援に進む

●academist Prize とは

「academist Prize」は、クラウドファンディングを活用した研究加速プログラムです。ビジョナリーな若手研究者が、自らの研究 Vision を言語化・発信し、それに共感する個人や企業、自治体、投資家とつながることで、研究の可能性を最大限に引き出すことを目指すものです。2021 年にスタートして以来、人文・社会科学から自然科学、医歯薬学、工学まで多様な専門分野の研究者 45 名が参画しています。

事業の詳細については、(株)アカデミスト HP(<https://www.corp.academist-cf.com/post/press250805>)をご確認ください。

本件は「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想のうち下記を推進するものです。



「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想:

https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu_miraie.html



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。



東海国立大学機構 HP: <https://www.thers.ac.jp/>

問い合わせ先

岐阜大学医学部附属病院 高橋 佳大
TEL: 058-230-6377
E-mail: takahashi.yoshihiro.r9@f.gifu-u.ac.jp